

理学療法だより Part2

平成 19 年 5 月

今回は当院の理学療法室にありますアイソフォースを紹介します。

これは下肢筋力を計測する検査機器であり、ご自身の下肢筋力を知ることができ、年齢別の全国平均値と比較することができます。また、下肢筋力は日常生活動作と関連性があると言われています。骨折や病気などで下肢筋力の低下をきたした患者様に対し、客観的な数値を追って治療・エクササイズを行なうことで患者様一人一人にあったよりよい治療を提供することが可能となります。また、簡易的に筋力を計測することのできる MICROFET(徒手筋力測定評価器)も取り揃えており、ニーズにあった評価・治療を行なうことが可能です。筋力を客観的に評価し、理学療法を実施することで患者様によりよいサービスを提供していきたいと考えています。

【アイソフォース】 目的:下肢筋力(膝関節)測定及びトレーニング。日常生活動作と関連性を把握し、経時的な臨床的变化を評価する。

<設定・測定風景>



(下腿遠位に当て、
アームを調整)



(左右の脚をここで調整)



(体幹・大腿部を固定し、
声掛けと同時にいざ測定！)

【MICROFET(徒手筋力測定評価器)】



数値を平均データと比較しながら、
経時的に記録。
数値目標を立てながら、スタッフと
二人三脚で下肢筋力の向上と日常生活
動作再獲得・競技復帰へ！

作成者:リハビリテーションセンター理学療法士